



常磐会会報 第117号 平成28年5月1日発行



古巣からの新たな出発

理事長 水郡 理恵

同窓会の事務所が8月に移転し、元の第二学舎のあった場所に帰ってきました。

玄関で大村芳樹先生の胸像が迎えてくださいます。

私も理事長に就任して2年になり、仕事を遂行するなかで、日々責任の重さを痛感しています。

昨年、同窓会「常磐会」が110周年を迎え、この十年のあゆみを何らかの形で残したいと考え、記念誌を発刊致しました。発刊にあたり、皆様いろいろなご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

おひとりおひとりの手許においてくださって、「常磐会」の歴史を振り返っていただき、次の世代に伝えてほしいと願っています。すでにご購入いただきました皆様ありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。

思えば、私は若いころから常磐会に関わってきました。評議員のときに総会の司会がまわってきました。その時の理事長先生が「若いっていいわねえ、華やかでうらやましいわ。」とおっしゃいました。今この年齢になり、同じ思いで若い人はいいなあと思います。

でもそんな時、サムエルウルマンのこの詩を思い出します。「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方という。青春とは人生の深

い泉の清新さという。20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき、初めて人は老いる」と。この思いで頑張っています。

「常磐会を愛する皆さん！」同窓会「常磐会」で活動しませんか。お待ちしております。

今年度から、運営委員として初めて常磐会学園大学を卒業された若い男性会員2名に就任していただきました。同窓会の活性化を図るためにも、若い人に期待しています。

かねてより、会員の皆様からご意見が出されていました(二財)常磐会が所有の土地(常磐会幼稚園の敷地の一部)を常磐会学園に贈与する件ですが、理事会・評議員会の議決を経て贈与することを決定しました。常磐会学園の発展を願って……。3月26日に理事・評議員出席のもと、常磐会学園と土地贈与の契約書締結式を行いました。学園から感謝状と、記念品として会議机をいただきました。

これからも常磐会学園と協力しあっていきたいと思っています。会員の皆様のご支援、ご協力にえに、微力ながら重責を全うしたいと考えています。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成28年度 常磐会総会のご案内

会員の皆様には毎日お元気でお過ごしのことと存じます。

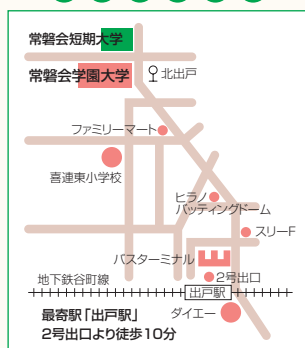
平素は、一般財団法人常磐会に温かいご支援ご協力を頂きありがとうございます。

さて、今年度の総会を下記の通り開催いたします。当日は小川晴子様の講演をお聞きし

ます。皆様方、能楽と言えはあもしろくない!と思われがちですが、今回の講演は、「皆様のお傍に能の世界を近づけましょう。」と計画しています。会場の皆様と共に日本の文化に触れ、能を楽しみましょう。

多数ご参加いただき、親睦を深めてくださいますようご案内申し上げます。

交通のご案内



日 時 ● 平成28年6月5日(日)

受付開始：午前9時30分 開会：午前10時

場 所 ● 常磐会短期大学

会 費 ● 5,000円

スケジュール

○ 議事 平成27年度事業報告・収支決算報告・監査報告
平成28年度事業計画・収支予算報告

○ 会員お慶びの紹介

○ 講演「今、能楽があもしろい」—能楽の世界に生きて—
観世流能楽師 小川晴子氏

○ 会食と歓談

閉会予定 ● 午後2時頃

※準備の都合上、出席のお返事と、会費の納入は5月13日(金)までをお願いいたします。ご送金を以って、ご参加の受理とさせていただきます。駐車場のご利用はご遠慮ください。

平成28年度 幹事会

平成28年10月22日(土)

開会 午後12時30分

閉会 午後1時45分

場所◆常磐会短期大学

* * * * *

なお、当日10時から短大・学園大の大学祭が行われています。学生による模擬店では、おいしい軽食も準備されています。

また、幹事会に引き続き、午後2時よりホームカミングデーを行います。

URL ● <http://www.zaidan-tokiwakai.or.jp> E-mail ● ufkr-tokiwa@sftokiwakai.ac.jp

平成27年度

総会報告

平成27年6月7日、今年度は、110周年を記念する総会を常磐会短期大学で行いました。

開会、物故者への黙祷、水郡理事長挨拶。奥常磐会学園理事長の祝辞を頂き、議事を進行。

26年度事業報告・収支決算報告・監査報告。27年度事業計画・

収支予算について報告しました。

アトラクションは、常磐会吹奏楽団による演奏を聴きました。食堂に移動して懇親会の席で、今年付属園に就職した学園大学卒業の男性会員による三味線・短期大学卒業の女性会員によるキーボード演奏を楽しみました。

常磐会初代会長大村芳樹先生のご令孫大村春樹様はじめ、多数の方にご祝辞を頂きました。最後に常磐会の更なる発展を祈念し、

新・旧校歌を合唱して閉会しました。

(110周年記念総会の写真は、6頁に掲載しています。)

《会員のお慶び》(敬称略)

■栄進された方

奥 始(昭和37年卒)

常磐会学園理事長

松岡 洋子(昭和45年卒)

社会福祉法人晴朗会すくすく保育園園長

会員だより

同期会・クラス会

E組クラス会を楽しむ

S 45年卒 ● 松岡 洋子

前回のクラス会は平成5年に開

催、それから20年ぶりとなる今回、懐かしい顔ぶれが神奈川県から2名、鳥取から1名、愛媛から1名、そして大阪府下から13名と、みな元気に出席してくれました。学生時代憧れの的であった宮田先生が忙しい中ご出席いただき、場をググッと盛り上げてくださいました。卒業してから45年間の人生は、やはり年齢的にほとんど退職し、悠々自適の年金暮らしで、孫に振り回されているなど、にぎやかな話が止めどなく続く中、新しい学舎にびっくり、同時に昔の建物がいかに浮かばなかつて、ボケたかな?など、にぎやかな笑いの渦。若々しい入学写真を見ながら、45年間の懐かしんだ後、ホームカミングデーに出席。こどもセンターと新園舎となった常磐会幼稚園の見学もし、盛りだくさんの一日でした。

次回、再会予定は元氣なら古希かな?なんていいながら別れを惜しんだ私たちのクラス会でした。

また、絶対に集まろうね!

H 18年卒 ● 三原 彩

卒業して10年が経ち、還暦同窓会を新校舎でされているのを知り、一念発起し、1/2(30歳)還暦同窓会を開催しました。久しぶりに見た常磐会学舎が様変わりしていることに、驚きは大きかったです。

参加したのは、大人12名に子どもが8名と、とても賑やかな会になりました。保育の仕事が続ける者、子育て真最中の者など、それ

幹事会・ホームカミングデー報告

平成27年度

10月24日、今年は、常磐会短期大学・常磐会学園大学の大学祭と同日開催で、幹事会・ホームカミングデーを常磐会短期大学6号館で実施しました。

幹事会は、①見学研修会について



て②会報117号の発行について③今後の常磐会の運営について④クラスの情報交換など、議事を進行了ました。

続いて行われたホームカミングデーでは、同窓会を開催された66歳、30歳の2グループの会員の参加もあって、中村みのり先生の指導による、わらべ歌でひと時を、和やかに楽しみました。



同期会、クラス会、その他の予定や近況等をお知らせいただくと、会報やホームページに書き込み、会員の皆さんに届けます。どうぞ活用してください。

それぞれの立場は変わったものの、話し出すと学生の頃と全く変わらず、時間はあっという間に過ぎていきました。今回、来られなかった人にも会いたいという思いが強くなったので、また会える日を楽しみにして、帰途につきました。



会 員 近 況 報 告

■遠藤 トシ (S13卒)

娘夫婦と同居しています。97歳ですが、視力もあり耳も聴こえます。歩行もソロソロリとですが出来、自分のことは自分でできます。現状を維持したく思います。

■尾山 とし (S17卒)

歳なりに自分のためにも人のためにも動いています。

■細呂木千鶴子 (S17卒)

昨年6月27日、奈良市生涯学習財団の依頼で「仏教の伝来東南アジアの仏像」をテーマに講演をしました。受講生の皆様は興味深く聞いてくださいました。



■北 蓉子 (S42卒)

短歌教室に通いながら、日々短歌作りに勤しんでいます。いかずちの轟く中を集い来るさよなら原発デモに虹いづ

■高井 恵子 (S49卒)

還暦同窓会に参加させて頂きました。2回生の夏、母が急死した折、励ましの温かいお手紙を頂い

長10年を勤め定年前退職しました。新任育成を10年取り組んできました。

■仁木 由美 (S56卒)

今年、長女の彩華が常磐会短期大学に入学しました。お世話になりました。

■小西 ゆか (S63卒)

市立保育所で21年間勤務させて頂きました。今は事務職員として市民対応に変わりましたが、市民サービスに努めています。色々な方と関わり対応ができるのも、保育所で培ったおかげだと感謝しています。

■藤井 薫 (H3卒)

専業主婦ですが、元気に楽しく過ごしております。常磐会で生涯の友人が出来、今でも、年数回会うことが、私の楽しみです。

■日置 淳江 (H17卒)

卒業してもう10年。時が経つのはあっという間です。今では結婚もし子どもも授かりました。今は育休中ですが、子どもと楽しく過ごしています。職場復帰しても頑張ります。

■佐川 千賀 (H19卒)

出産を機に退職して3年になります。短大で出会った友人とは、今でも連絡を取り合い、会っています。一生の宝を得た充実の短大時代だったと思います。

■石川 千裕 (H23卒)

卒業してから施設で勤め3年目。ようやく保育士という仕事が楽しくなってきたのと同時に、実習生に頭を悩まされます(笑)。でも今の職場を選んで心からよかったと思っています。

大村芳樹常磐会初代会長ご令孫

大村春樹様からのお便り

「雑感」

昨年、常磐会110周年記念総会に参加する機会を得て、教育現場に関わる皆様とお話する中で、30年前米国で、小学校卒業の娘に先生がした話を思い出しました。

(1)自分が絶対的に自信を持てるアイデンティティを確立すること
(2)自分がどんな人間で、何を考え、何ができるかを相手に的確に伝えられるプレゼンテーション能力を身につけること

これは、共通する言語、習慣や歴史も文化もなかった移民の国で、何があっても自分の存在場所を確保し、経済力を確立し、生きていくために絶対必要な知恵ですが、日本も格差社会になり、国際化の波に飲み込まれ、普通に生きていくことがむずかしくなっている現在、全ての子ども達が自分の個性を存分に伸ばし、自分自身を他の人への確にアピールできるようにすることが求められていると思います。

昭和51年3月短大卒業 還暦同窓会のお知らせ

40年ぶりのご対面！

新しくなった短期大学で、学生時代にもどっておしゃべりしませんか！先生方にもきていただく予定ですヨ

【日時】平成28年10月22日(土) 11時～13時

【会場】常磐会短期大学 121教室

【会費】2000円

【申し込み方法】A・B・C・D・E・Fの全クラスの連絡先

常磐会短期大学勤務のC組 今中(有岡)関子

E組 西野(三宅)美智子 9月末迄にお願いします。

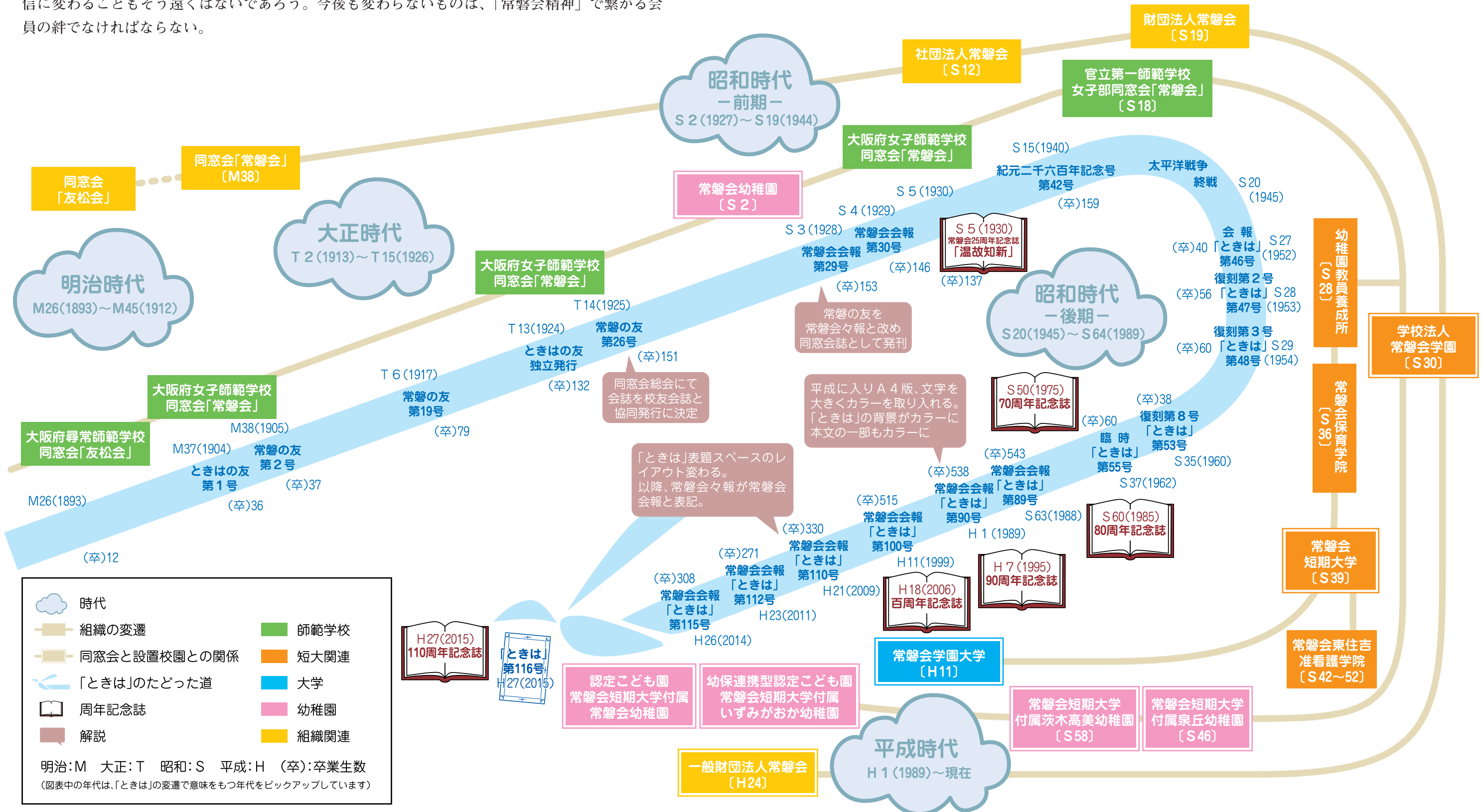
TEL 06-6709-3170 FAX 06-6709-5068

常磐会（同窓会）の設立から今日へ

— 同窓会員の推移と会誌「ときは」のたどった道 —

同窓会創設より途絶えることなく会員を繋いできた「ときは」の役割は実に大きいものである。それぞれの時代の背景を背負い、時々立ち止まり、使命を振り返り、師の教えを受け、仲間と共に常磐会を育ててきたことは会員の誇りである。「ときは」も一世紀を越す歴史の中では、誌名、字体、編集人が変わり、変遷の姿は尽きない。今後のデジタル化に伴い、紙ベースからネット配信に変わることもそう遠くはないであろう。今後も変わらないものは、「常磐会精神」で繋がる会員の絆でなければならない。

M26～H27	総 数	M26～45	T 2～15	S 2～63	H 1～27
卒 業 生 数	30,381名	689名	1,263名	15,334名	13,095名



110周年記念総会

平成27年6月7日(日) 於：常磐会短期大学

第1部 総会

一般財団法人常磐会 水郡理恵理事長の挨拶



(多数のご来賓にご臨席賜りました。)



(74名の出席で盛大に開催できました。)



出席の皆様



「常磐会吹奏楽団」の皆様による演奏

第2部 懇親会



会員の三味線とキーボード演奏で楽しいひと時



校歌・学歌を全員で熱唱





「110周年記念誌」を販売しています

(一財)常磐会は、昨年度に110周年を迎え、これを機会に、「110周年記念誌」を発刊しました。

大きさはA4型で、38ページ全てがカラー印刷です。

すでに予約いただいた方には、お手元に届けておりますが、まだ購入いただいていない方は、ぜひ手にとってご覧いただきたいと思います。

読んでくださった会員の方からは、下記のようなうれしい感想をいただきました。

【申し込み方法】会報発行時に同封の振込用紙に会費等とともに必要事項を記入して、振り込んでください。

【金 額】700円(送料込)

記念誌ありがとげびりました

S 24年卒 * 松田 吉枝

110周年記念誌をお送りくださいましてありがとうございます。38頁にわたる記念誌のすべてに感動いたしました。33年間の教職を無事に終えられたことも、常磐会の尊い力のお蔭であったと強く感謝しております。思えば昭和21年4月入学は許されたものの、いつ学校が始まるか家庭待機の不安な日々がありました。焼け跡の大阪の街から共に立ち上がった常磐会の先輩や後輩の先生方との思い出が懐かしく思い出されます。この記念誌をいつまでも大切に、歴史の中に生かされてきた『ときは』の力を力として明るく生きなければと思っております。

110周年記念誌本当にありがとうございます。ございました。

110周年記念誌を読んだ

S 26年卒 * 野崎 茂子

110年という壮大な、常磐会の歴史を、非常にスマートにまとめられた記念誌に感動しました。

特に、「常磐会の設立から今日までの道」の分かりやすい表示に、内容も含め、美しいと思いました。

「公益法人」から「一般財団法人」に姿をかえ、新しく出発した常磐会、その間のご苦労に胸を熱くします。涙と共に、大きな拍手を送らせていただきます。何することもなく、雑用に明け暮れている私の生活に、「生きている常磐会」は、大きな力を与えてくれます。

これからも、美しく、力強い「常磐会」の流れが、続いていくことを、心より願っております。

常磐会で過ごした日々

S 48年卒 * 安岡のぶ子

常磐会110周年おめでとうございませう。

私は常磐会を卒業してから定年を迎え、そして再就職をして今日まで、元気に保育の仕事させてもらっています。2013年に48年卒組は短大の学舎で還暦同窓会をしました。多くの人達がずっと元気で保育関係で働いてこられたのを聞いて頼もしく胸躍りました。思い起こせば天王寺から短大の前まで市バスに乗って通った2年間バイトもせず施設実習に明け暮れた事を思い出します。本当に色々な所に実習申し込みをして実現できた事を感謝しています。施設実習の事は今でもありありと目に浮かびます。常磐会で学んだことを誇りに思い、感謝しています。

110周年記念誌はたからもの

S 52年卒 * 平場 余史子

A4版、わずか38ページの110周年記念誌「ときは」、同窓会誕生から現代に至るまで、細かにわかりやすくまとめられた一冊に感動いたしました。

「その後の10年の歩み」を見ながら、平成17年110周年の年に我が子が学園大学に入学、21年卒業、就職だったと思い出し、常磐会との縁につながりを感じております。また、平成27年に大学卒業生も常磐会同窓会に入会させていただき、親子一緒に同窓会員になれたことは喜びでした。

いろいろな角度から常磐会を知ることができる、すばらしい110周年記念誌をつくってくださった諸先生方に感謝しつつ、我が家の「たからもの」としたいです。

「常磐会精神」を受け継ぐ者として

H 27年卒 * 横手 可奈

110周年記念誌を拝読し、「常磐会」が長きにわたり保育者の養成に尽力され、「常磐会建学の精神(常磐会精神)」が「和平・知天・創造(校是)」として多くの卒業生に引き継がれ、大阪の幼児教育を牽引してきたことを知りました。

私は現在、常磐会幼稚園に勤務し、先輩の先生方が楽しい園生活の創造、幼児一人一人にふさわしい支援に邁進される姿から「常磐会精神」の真髄を学んでいます。

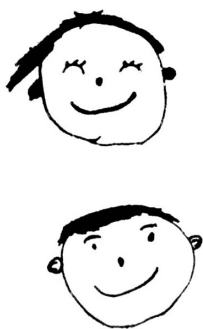
子どもたちにも「常磐会精神」を伝えたいと考えています。

常磐会で学び、「常磐会精神」を受け継ぐ者の一人としてできることを考え、一層努力してまいりたいと思います。

110周年記念誌を読んだ

H 27年卒 * 木下 有砂美

110周年という長い月日を、伝統を守りながら新しい発展を重ねてきた常磐会。その一会員であることを誇りに思います。歴代の理事長先生のコメントに、「短大卒業生はよく働きよく気が利く」と就職先からの誉め言葉が心から嬉しく、就いてありました。今、私達若者に出ることは、その先輩方の喜びをいつまでも失わぬよう、精進の心をもって、日々楽しみながら働くことがさらなる未来の常磐会へつながるのではないかと思います。



平成27年度

研修会この一年

トーンチャイム体験講座

7月25日(土)

高木 至通 先生

私達が初めて手にしたとてもやわらかく響く美しい音色のトーンチャイム楽器の体験講座でした。参加した現役の先生方は、高木先生の指導のもと、とてもステキな演奏が出来、会場内はうっとりしました。トーンチャイムの常磐会楽団の編成がステキな演奏になりました。



保育講座

8月29日(土)

りんごの木代表
柴田 愛子 先生



子どもの自由を保障する保育施設「りんごの木」を主催する柴田愛子先生のお話を伺いました。「りんごの木こどもクラブ」の「子どもの心に寄り添う保育」「子どもが主役の保育」を実現されている素晴らしい取り組みでした。



見学研修会

12月6日(日)

京都・宇治方面

日頃の行いがよいみなさまの参加のおかげで、おだやかな一日でした。知恩院から円山公園、清水寺、散策と車窓見学にわかれて楽しみました。マイペースでおいしいものを食べたり、買物したり……。残りの紅葉にもめぐまれ心も紅く染められて、みんなが艶っぽく色づいた気分になりました。また昼からは改築のおわった平等院を見学し、美しい紅葉にみせられ、うっとりとした一日でした。



新入会員歓迎会

一般財団法人
常磐会

常磐会の「研修会」「ホームカミングデー」等の行事についてきてネ！

『いくよ！ピヨピヨ』

112名

平成28年3月15日(火)
常磐会学園大学

313名

平成28年3月17日(木)
常磐会短期大学

平成28年度 研修会のご案内

開催日時	内 容	講師 (敬称略)	場 所	会 費	申込締切
平成28年 7月23日(土) 14:00～15:30	「実演とお話」研修講座 「子どもと歩んだ30年」 一心に響くおくりものー 幼・保・小・地域等でボランティアとして「お話の会」を行ってられる石田先生の実演とお話の世界を楽しんでください。	石田美津恵	常磐会短期大学	500円	7月9日(土)
					
平成28年 8月27日(土) 14:00～16:00	「保育講座」 (常磐会学園乳幼児教育研究会との共催) 子どもと楽しむ音楽遊び・表現遊び リトミック、オルフ音楽教育、心と身体を養う音楽レクリエーションの研究実践、鍵盤ハーモニカ、器楽合奏等を幅広く指導されている山地先生の講演をご期待ください。	NPO 法人 生涯音楽 アカデミー 理事長 山地 寛和	常磐会短期大学		8月13日(土)
					
平成28年 10月22日(土) ホームカミングデー 14:00～15:00	「コーラスを楽しもう」 女声合唱団(フローア・ハーモニー)の歌を楽しみましょう。	指揮 斎藤 宣子 ピアノ 益盛 秀子	常磐会短期大学		10月8日(土)
					
平成28年 12月4日(日) 8:30～17:00	「見学研修会」 兵庫県：神戸方面 神戸ワイナリー農業公園 神戸フルーツフラワーパーク めんたいパーク			6,500円 (小学生3,000円)	会報12頁 参照
	 				

4月

理事会〔4日(土)〕

- ・平成27年度会の運営方針について
- ・平成27年度年間計画について

運営委員会〔4日(土)〕

- ・運営委員の役割について
- ・年間計画について
- ・幹事会・ホームカミングデーの計画について
- ・110周年記念誌発刊について

5月

理事会〔16日(土)〕

- ・平成26年度事業報告
- ・平成26年度収支決算報告・監査報告
- ・平成27年度記念総会について
- ・評議員会の開催について

評議員会〔31日(日)〕

- ・平成26年度事業報告
- ・平成26年度収支決算報告・監査報告
- ・平成27年度記念総会について

理事会〔31日(日)〕

- ・平成27年度記念総会について

6月

総会〔7日(日)〕

- ・平成26年度事業報告
- ・平成26年度収支決算報告・監査報告
- ・平成27年度事業計画・収支予算報告
- ・「常磐会吹奏楽団」演奏

理事会〔13日(土)〕

- ・総会の反省・会計報告
- ・会報(117号)作成計画
- ・110周年記念誌について
- ・研修会について

7月

研修会〔25日(土)〕

- ・「トーンチャイム体験教室」

高木 至通 氏

8月

研修会〔29日(土)〕

- ・「子どもにとって遊ぶことは生きること」柴田 愛子 氏

9月

理事会〔26日(土)〕

- ・研修会の反省と今後について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて
- ・土地の寄贈について
- ・評議員会の開催について

運営委員会〔26日(土)〕

- ・研修会の反省と今後について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて

10月

評議員会〔10日(土)〕

- ・土地の寄贈について

理事会〔17日(土)〕

- ・会報(117号)作成について
- ・見学研修会について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて

運営委員会〔17日(土)〕

- ・見学研修会について
- ・幹事会・ホームカミングデーについて
- ・平成28年度事業について

幹事会・ホームカミングデー

〔24日(土)〕

- ・今後の常磐会について
- ・情報交換
- ・「わらべうたを楽しもう」

中村みのり 氏

11月

理事会〔21日(土)〕

- ・幹事会・ホームカミングデーの反省と次年度について
- ・見学研修会について
- ・学修補助金給付について
- ・平成28年度研修会について



12月

見学研修会〔6日(日)〕

- ・京都・宇治方面

理事会〔12日(土)〕

- ・見学研修会の反省、会計報告と次年度について
- ・会報(117号)について
- ・平成28年度事業について

1月

理事会〔16日(土)〕

- ・新入会員歓迎会について
- ・平成28年度事業について
- ・110周年記念誌について

2月

理事会〔13日(土)〕

- ・会報(117号)について
- ・新入会員歓迎会について
- ・評議員会の開催について

運営委員会〔13日(土)〕

- ・平成27年度事業の反省について
- ・平成28年度事業について
- ・新入会員歓迎会について

3月

理事会〔5日(土)〕

- ・平成27年度補正予算について
- ・平成28年度事業計画・収支予算について
- ・退職金給付規程について

学園大新入会員歓迎会〔15日(火)〕

- ・幹事紹介・委嘱

学園大新幹事打合せ会〔15日(火)〕

- ・幹事紹介・委嘱

短大新入会員歓迎会〔17日(木)〕

- ・幹事紹介・委嘱

短大新幹事打合せ会〔17日(木)〕

理事会〔26日(土)〕

- ・新入会員歓迎会の反省と今後について

- ・平成28年度年間計画について

宅地贈与契約書締結式〔26日(土)〕

評議員会〔26日(土)〕

- ・平成27年度補正予算について
- ・平成28年度事業計画・収支予算について
- ・退職金給付規程について

物故者名簿

(平成28年3月末現在)

七尾マサノ T14本2
近藤 ユキ S2本2甲乙
中西 ミヨ S4本1
深川 房枝 S4本1
赤峰 泰子 S6本2甲乙
深井 壽子 S6本2甲乙
石井 操 S8専
大江 静江 S8本1甲乙
浅間 節子 S10本1甲乙
江見 晴子 S10本2甲乙
末本 喜美 S10本2甲乙
松野 久子 S10本2甲乙
村上 花子 S10本2甲乙
梶本 清子 S11本1
中村 照 S11本1
迫口恵美子 S12本2
田中 愛 S12本2

堀井 恒子 S13本2
笹島 絹余 S14本1
多田知恵子 S14本1
辻本千代子 S14本2
脇川 秀子 S14本2
山下旦寿子 S15本1
上岡千恵子 S15本2
中務智恵子 S16本1
嶋野 正代 S16本2-3
谷本五十子 S16本2-3
伊藤 豊子 S16本2-4
根来 八重 S16本2-4
坂口美重子 S16本2-5
山田 静子 S16本2-5
白谷 慶子 S16本2-8
大坪 しづ S16本2-9
奥田 澄子 S16本2-11

橋本 君子 S16本2-11
塚由ヒサ子 S17本2-3
印藤 悦子 S17本2-5
東野 俊子 S17本2-5
竹田 洋子 S17本2-6
長沼 信子 S17本2-6
中川 初枝 S17本2-7
辻本 富子 S17本2-9
河嶋 清子 S18本2-2
西川 初子 S18本2-2
小坂 温子 S18本2-3
寺田 邦子 S18本2-5
小倉智恵子 S18本2-6
大登 君枝 S18本2-8

酒井 歌子 S18本2-8
中西 京 S19本3
中田きしを S19本5
堀 静江 S19本7
西田ちゑ子 S19本9
眞杉 幸子 S20本4
田中 光枝 S20本6
七尾 和子 S21本1
茂野 久子 S21本2
松岡多美子 S21本2
奥田 艶子 S21本3
藤森 鏡子 S21本3
松川 弘江 S21本3
伊藤加那江 S21本4
大谷安貴子 S21本6
大西 榮子 S21本6
高田 君子 S23本1

福岡 菊 S23本2
梶谷 慶子 S23本5
井上他喜男 S24本1
富田 明 S24本2
中本 弘子 S24本5
山下 終雄 S25本
辻野 昭 S27学大
撫原 世井 S28学大
永富 淑子 S33幼教養
井上 洋子 S34幼教養
久保 和代 S43短A
松田 博子 S46短A
清水巳喜子 S52短B
保田 眞里 S61短幼B
池田 広子 S62短幼E
菊地 則子 H1短幼D

—— 謹んでご冥福をお祈り申しあげます ——

会計報告

平成26年度 収支計算書				
平成26年4月1日～平成27年3月31日				
■収入の部 (単位:円)				
科目	補正予算額	支出額	増減(△)	備考
1.基本財産運用収入	26,000	26,163	163	基本財産利息
2.入会金収入	616,000	616,000	0	新入会員入会金
3.会費収入	3,420,000	3,424,700	4,700	終身会費(新入会員308名)年会費
4.事業収入	382,000	382,903	903	研修会費、総会費等
5.その他の収入	2,490,000	2,547,159	57,159	奨励金の贈付金、租税、謝金、謝金等
6.公益目的事業積立金より繰入	700,000	700,000	0	
当期収入合計	7,634,000	7,696,925	62,925	
前期繰越額	450,330	450,330	0	
収入合計	8,084,330	8,147,255	62,925	
■支出の部 (単位:円)				
科目	補正予算額	支出額	増減(△)	備考
1.事業費	5,445,000	5,409,580	△ 35,420	
2.管理費	2,434,000	2,229,060	△ 204,940	
3.特定預金支出	100,000	100,000	0	
4.予備費	105,330	0	△ 105,330	
当期支出合計	8,084,330	7,738,640	△ 345,690	
当期収支差額	0	408,615	408,615	次期繰越額
支出合計	8,084,330	8,147,255	62,925	

支出の部 (内訳)			平成26年度計算書 (単位:円)		
	科目	補正予算額	支出額	増減(△)	備考
1.事業費	①研修会費	452,000	451,562	△ 438	見学研修会費、講師謝礼等
	②新入会員歓迎会費	35,000	21,256	△ 13,744	バフレッツ作成、研修会費、会費等
	③総会費	71,000	70,717	△ 283	講師謝礼、会場設営費等
	④通信運搬費	730,000	723,938	△ 6,062	会報送付料等
	⑤消耗品費	62,000	61,363	△ 637	事務用品等
	⑥印刷製本費	890,000	880,744	△ 9,256	会報、名簿修正等
	⑦寄付金支出	1,700,000	1,700,000	0	常磐会学園への寄付
	⑧助成金支出	1,500,000	1,500,000	0	短大・学園大学生への学修補助金
	⑨雑費	5,000	0	△ 5,000	
	計	5,445,000	5,409,580	△ 35,420	
2.管理費	①給料手当	796,000	795,824	△ 176	
	②会議費	32,000	30,081	△ 1,919	会議等茶菓代
	③旅費交通費	400,000	391,520	△ 8,480	評議員・理事・事務職員・クラス幹事等
	④通信運搬費	250,000	171,636	△ 78,364	電話料、切手、はがき等
	⑤消耗什器備品費	0	0	0	
	⑥消耗品費	200,000	163,315	△ 36,685	コピー料、事務用品等
	⑦修繕費	5,000	0	△ 5,000	
	⑧印刷製本費	40,000	23,632	△ 16,368	封筒(長3)、クラス幹事会案内等
	⑨光熱水料	0	0	0	
	⑩賃貸借借料	11,000	10,200	△ 800	モニュメント建立借地料
	⑪施設使用料	100,000	100,000	0	学園大の施設等
	⑫諸謝金	70,000	66,822	△ 3,178	税理士等謝礼
	⑬租税公課	110,000	102,850	△ 7,150	税金、登記料等
	⑭委託手数料	390,000	356,220	△ 33,780	ホームページ開発、会誌制作、手帳制作等
	⑮渉慶費	20,000	13,376	△ 6,264	
	⑯雑費	5,000	3,224	△ 1,776	お悔み用はがき
	計	2,434,000	2,229,060	△ 204,940	
3.特定預金	①事業引当金	50,000	50,000	0	
	②名簿引当金	0	0	0	
	③減価償却引当金	0	0	0	
	④退職給付引当金	50,000	50,000	0	
	⑤公益目的事業引当金	0	0	0	
計	100,000	100,000	0		
4.予備費		105,330	0	△ 105,330	
支出合計		8,084,330	7,738,640	△ 345,690	

上記の通り決算報告致します。

平成27年3月31日(一財)常磐会 理事長 水郡 理恵㊞
会計 渡邊 芳子㊞ 平嶋 嘉子㊞

上記監査の結果、帳簿並びに関係書類は正確綿密に処理されていることを認めます。

平成27年4月28日 監事 細呂木千鶴子㊞ 香川 和子㊞ 新田 孝㊞

平成26年度 特定資産 (単位:円)	
1.事業積立	
前年度繰越金	578,073
平成26年度積立	50,000
預金利息	95
合計(次年度繰越)	628,168
2.退職金積立	
前年度繰越金	402,572
平成26年度積立	50,000
預金利息	66
合計(次年度繰越)	452,638
3.名簿積立	
前年度繰越金	361,446
平成26年度積立	0
預金利息	61
合計(次年度繰越)	361,507
4.減価償却積立	
前年度繰越金	982,122
平成26年度積立	0
預金利息	160
合計(次年度繰越)	982,282
5.公共目的事業積立	
前年度繰越金	3,262,991
一般会計へ繰入	△ 700,000
平成26年度積立	0
預金利息	442
合計(次年度繰越)	2,563,433

平成27年度 収支予算書				
平成27年4月1日～平成28年3月31日				
■収入の部 (単位:円)				
科目	本年度予算額	前年度補正予算額	増減(△)	備考
1.基本財産運用収入	25,000	26,000	△ 1,000	基本財産利息
2.入会金収入	690,000	616,000	△ 74,000	新入会員入会金
3.会費収入	4,150,000	3,420,000	△ 730,000	終身会費(短大・学園大)年会費
4.事業収入	374,000	382,000	△ 8,000	研修会費、総会費等
5.その他の収入	2,132,000	2,490,000	△ 358,000	奨励金の贈付金、租税、謝金、謝金等
6.公益目的事業積立金より繰入	0	700,000	△ 700,000	
7.事業積立金より繰入	561,000	0	△ 561,000	110周年記念誌発行
当期収入合計	7,932,000	7,634,000	△ 298,000	
前期繰越金	408,615	450,330	△ 41,715	
収入合計	8,340,615	8,084,330	△ 256,285	
■支出の部 (単位:円)				
科目	本年度予算額	前年度補正予算額	増減(△)	備考
1.事業費	5,350,000	5,445,000	△ 95,000	
2.管理費	2,862,000	2,434,000	△ 428,000	
3.特定預金支出	100,000	100,000	0	
4.予備費	28,615	105,330	△ 76,715	
支出合計	8,340,615	8,084,330	△ 256,285	

支出の部 (内訳)				平成27年度予算書 (単位:円)	
科目	目	本年度予算額	前年度補正予算額	増減(△)	備考
1 事業費	① 研修会費	450,000	452,000	△ 2,000	見学研修会費、講師謝礼等
	② 新入会員歓迎会費	35,000	35,000	0	バフレッツ作成、研修会費、会費等
	③ 総会費	100,000	71,000	29,000	講師謝礼、会場設営費等
	④ 通信運搬費	750,000	730,000	20,000	会報送付料等
	⑤ 消耗品費	40,000	62,000	△ 22,000	事務用品等
	⑥ 印刷製本費	1,470,000	890,000	580,000	会報、名簿修正、110周年記念誌等
	⑦ 寄付金支出	1,000,000	1,700,000	△ 700,000	学園への寄付
	⑧ 助成金支出	1,500,000	1,500,000	0	短大・学園大学生への学修補助金
	⑨ 雑費	5,000	5,000	0	
	計	5,350,000	5,445,000	△ 95,000	
2 管理費	① 給料手当	805,000	796,000	9,000	
	② 会議費	32,000	32,000	0	会議等茶菓代
	③ 旅費交通費	400,000	400,000	0	評議員・理事・事務職員・幹事等
	④ 通信運搬費	250,000	250,000	0	電話料、切手、はがき等
	⑤ 消耗什器備品費	0	0	0	
	⑥ 消耗品費	270,000	200,000	70,000	コピー料、ロッカー、事務用品等
	⑦ 修繕費	5,000	5,000	0	
	⑧ 印刷製本費	53,000	40,000	13,000	幹事会案内、封筒長3等
	⑨ 光熱水料	0	0	0	
	⑩ 賃貸借借料	167,000	11,000	156,000	モニュメント建土地料、コピー機リース料
	⑪ 施設使用料	100,000	100,000	0	学園大・短大の施設一部使用料
	⑫ 諸謝金	70,000	70,000	0	税理士等謝礼
	⑬ 租税公課	110,000	110,000	0	税金、登記料等
	⑭ 委託手数料	570,000	390,000	180,000	ホームページ、会誌制作、事務用機材費等
	⑮ 渉慶雑費	20,000	20,000	0	
	⑯ 慶雑費	5,000	5,000	0	お悔み用はがき等
	⑰ 雑費	5,000	5,000	0	
計	2,862,000	2,434,000	428,000		
3. 特定預金	① 事業引当金	50,000	50,000	0	
	② 名簿引当金	0	0	0	
	③ 減価償却引当金	0	0	0	
	④ 退職給付引当金	50,000	50,000	0	
	⑤ 公益目的事業引当金	0	0	0	
計	100,000	100,000	0		
4. 予備費		28,615	105,330	△ 76,715	
支出合計		8,340,615	8,084,330	256,285	

平成27年度 賛助金・寄付金納付者名簿 (敬称略)

尾山 トシ(S17)	野崎 茂子(S26)	川崎 喜美子(S41)
川口 マス子(S17)	味村 良子(S26)	下垣 拓美(S41)
土井 薫(S17)	植田 明(S31)	山西 和美(S42)
細呂木 千鶴子(S17)	伊庭 美智子(S33)	梶岡 満子(S43)
小坂 温子(S18)	槌矢 香代(S33)	的場 和子(S47)
十河 静子(S18)	山本 愛子(S33)	谷畑 恵子(S48)
今本 美知代(S19)	奥 始(S37)	金江 賀津子(S51)
山本 靖子(S19)	渡邊 芳子(S38)	坂口 静子(S51)
香川 和子(S23)	岩田 良子(S39)	西野 美智子(S51)
小豆島 タツ子(S23)	北口 千草(S39)	-----
中村 喜代子(S24)	水郡 理恵(S39)	大村 春樹
森 さだ子(S24)	平嶋 嘉子(S39)	

平成28年度

見学研修会のご案内

神戸方面

と き ♡ 平成28年12月4日(日)

集合時刻 ♡ 午前8時(出発8時30分)

集合場所 ♡ JR大阪環状線大阪城公園駅 階段下

参加費用 ♡ 会費6,500円(小学生3,000円)

＊会員外の方のご参加もお待ちしております。

申込先 ♡ 一般財団法人 常磐会
〒547-0032 大阪市平野区流町2-2-28
常磐会幼稚園内
TEL 06-6790-3777
FAX 06-6790-3834
携帯 080-2412-1966

申込締切 ♡ 平成28年11月19日(土)

行 先 ♡ 神戸方面
(神戸ワイナリー農業公園・神戸フルーツ
フラワーパーク・めんたいパーク)



Home Coming Day ホームカミングデー

平成28年10月22日(土) 10:00～ 常磐会短期大学・常磐会学園大学

午前中は、常磐会短期大学・常磐会学園大学大学祭開催中！
在学生の模擬店をみたり、食べたり、参加したり・・・卒業生の
同窓会が開催されたり・・・

(一財)常磐会の未来を託す学生さんたちに温かいエールを送って
ください。

午後2時から、短大の631ホールで女声合唱団フローア・ハー
モニによる「コーラスを楽しもう」。

幹事会は、12時30分から1時45分まで短大の631ホールで開
催します。



あとかき

会員の皆様からの楽しい記事
やお便りなど、多くの方々のご
協力をいただきまして、若葉を
わたる風とともに常磐会会報
117号をお届けします。

昨年度も、ホームカミングデー
にクラス同窓会を開催し、多数
の会員が参加され楽しいひと
ときを過ごされていました。

今後ますます会報を充実させ
たいと思いますので、皆様のご
意見ご希望をお寄せいただき
ますよう、よろしくお願いいた
します。



子育てをサポートするボランティアさんを募集しています！

平成27年6月に常磐会学園こ
どもセンターが開設されました。
今までに約6,400人以上の地域
の子育て中の親子が来館し、親
も子どもも一緒に遊びながら交
流できる場となっています。

センターでは子育て講座やお楽しみ会等も開催しています。講
座の時に、一緒に子どもさんを見守っていただける方、又、得意
分野等でお手伝いをしていただける方を募集しています。

<常磐会学園こどもセンター>

大阪市平野区流町2-2-24 TEL.06-6790-3830

